

地球温暖化対策計画書

平成26年 7月 23日

香川県知事殿

提出者

住所 〒760-8547

高松市サンポート2-1

株式会社 NTTドコモ

氏名 四国支社長 広門 治



香川県生活環境の保全に関する条例第94条第1項の規定により、地球温暖化対策計画を作成したので、次のとおり提出します。

事業者の主たる業種	37 通信業
事業者の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第1号に該当する事業者 <input type="checkbox"/> 香川県生活環境の保全に関する条例施行規則第64条第2号に該当する事業者
事業の概要	移動通信事業に関するサービスの提供を行っており、県内に3か所の施設と基地局を保有
事業所の名称及び所在地	別紙1 ドコモ四国支社事業所の名称及び所在地のとお
温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標	様式1 温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標及び措置
温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項	様式1のとお
計画期間	26年度 ～ 28年度
計画の公表予定年月日	平成26年 7月 31日
計画の公表の方法	弊社ホームページに掲載し、インターネットの利用により公表する
連絡先	担当部署 企画総務部 広報室 CSR担当 担当者 新谷 直子 電話番号 087-825-5359 FAX番号 087-825-5369 電子メールアドレス niiya@nttdocomo.com

備考 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

2 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができる。

温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標及び措置

計画期間		平成 26 年度～平成 28 年度				
温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項	年度	措置の内容				
	26	IS014001 の認証維持活動を通じた継続的な電力使用量の削減 ネットワーク設備の低消費電力装置の積極的導入の継続 森林整備活動				
	27	IS014001 の認証維持活動を通じた継続的な電力使用量の削減 ネットワーク設備の低消費電力装置の積極的導入の継続 森林整備活動				
	28	IS014001 の認証維持活動を通じた継続的な電力使用量の削減 ネットワーク設備の低消費電力装置の積極的導入の継続 森林整備活動				
温室効果ガスの排出の抑制等に関する目標	温室効果ガスの排出の抑制	区 分	基準年度 (平成 25 年度)	目標年度 (平成 28 年度)	対基準年度比 (%)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス 排出量 A	(二酸化炭素換算(t)) 13,581 t - CO ₂ ①	(二酸化炭素換算(t)) 14,951 t - CO ₂ ②	110%	
		<input type="checkbox"/> 原単位排出量 A/B				
		温室効果ガス排出量と 密接な関係を持つ値 B				
	温室効果ガスの吸収等	区 分	目標年度 (平成 年度)			
			取組量等	二酸化炭素換算(t) ③		
		<input type="checkbox"/> 森林の整備等	(整備面積等)	ha	(吸収量)	t - CO ₂
	<input type="checkbox"/> グリーン電力 の購入	(購入量)	千 kWh	(削減量)	t - CO ₂	
	差引排出量	基準年度 ① (平成 25 年度)	目標年度 (②-③) (平成 28 年度)	対基準年度比 (%)		
		13,581 t - CO ₂	14,951 t - CO ₂	110%		
特記事項	新設基地局の増加に伴い電力使用量の増加が想定されるが、低消費電力装置の継続導入および、低公害車の導入を推進する他、オフィス内の電力削減を目指して今後も努力してまいります。					

(注)

- 「基準年度」は計画年度の初年度の前年度とし、「目標年度」は計画期間の最終年度とすること。
- 「温室効果ガスの排出の抑制」欄については、削減目標を立てるに当たって指標とするものを「区分」の欄のいずれか選択し、該当する□にレ印を記入すること。この場合において、「原単位排出量A/B」を選択した場合においても「温室効果ガス排出量 A」の値は記入すること。
- 「温室効果ガスの吸収等」欄については、これらの措置を実施するときは該当する□にレ印を記入し、「取組量等」欄及び「二酸化炭素換算(t)」欄に値を記入すること。
- 「特記事項」欄には、「温室効果ガスの排出の抑制等に関する事項」の実施する年度毎に記入したもののほかに、地球温暖化の防止のために取り組むこと等を記入すること。

【別表5】

事業所名	自動車 エネルギー使用量・台数										
	ガソリン (kl)			軽油 (kl)			LPG (t)			都市ガス(CNG) (千m ³)	
	台数(台)			台数(台)			台数(台)			台数(台)	
	総台数	軽自動車除く		総台数	軽自動車除く		総台数	軽自動車除く		総台数	軽自動車除く
3か所含む	32.6	41	34	2.1	5	5					
合計	32.60	41	34	2.10	5	5	0.00	0	0	0.00	0

エネルギーの種類	エネルギー使用量			単位発熱量		二酸化炭素排出量 (t-CO ₂)
	数値 A	単位	熱量 (GJ) B=A×C	数値 C	単位	
ガソリン	32.60	kl	1,127.79	34.6	GJ/kl	75.67
軽油	2.10	kl	79.32	37.7	GJ/kl	5.44
LPG	0.00	t	0.00	50.8	GJ/t	0.00
都市ガス(CNG)	0.00	千m ³	0.00	44.8	GJ/千m ³	0.00
合計						81.11

※ LPGの液体密度は、一般に0.50~0.60kg/lですが、デフォルト値として0.56kg/lを用いても構いません。

(数値把握の方法)

- 燃料法 (直接、燃料使用量を把握する方法) によるもの
- 燃費法 (車両の燃費と走行距離により燃料使用量を把握する方法) によるもの
- その他の方法 ()

集計表

区分	平成 25 年度 (t-CO ₂)
エネルギー起源二酸化炭素の排出量 (別表2)	13,500
自動車の使用に伴って発生する二酸化炭素の排出量 (別表5)	81
エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出量 ()	
合計	13,581

事業所の名称及び所在地

	名称	所在地
第二種エネルギー指定工場		
1	ドコモ四国ビル	高松市天神前9-1
それ以外の事業所		
1	ドコモ錦町ビル	高松市錦町2-4-8
2	サンポートビジネススクエア	高松市サンポート2-1
3	その他 基地局等	各所